

手話奉仕員養成講座「初級コース」

聴覚障がい者の社会参加の促進と生活向上のため、手話技術をマスターしませんか？

全38回

日時 令和5年4月12日～令和6年2月14日
毎週水曜日 午後7時～8時30分

場所 住吉区民センター 図書館棟2階 集会室4

対象 区内在住・在勤・在学（高校生以上）の方で初めて手話を習う方
※お子様連れの受講はご遠慮願います。

受講料 無料（但しテキスト代は実費 3,300円税込み）

定員 20名（多数の場合は抽選）

申込み 住復はがきに住所・名前・ふりがな・年齢・電話番号「手話初級コース受講申込」と記入してお申込みください。
住吉区社会福祉協議会
〒558-0021 大阪市住吉区浅香1-8-47

締切 3月17日（金）必着
※受講決定は返信用ハガキにてお知らせします。

主催 大阪市聴言障害者協会

運営 住吉区聴言障害者協会・住吉区手話サークル杉の子

協力 住吉区社会福祉協議会

問合せ 住吉区ボランティア・市民活動センター
☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813

点字教室 受講生募集！

全10回

点字を通して視覚障がい者への理解を深め、ボランティア活動を始めませんか？

日時 令和5年5月10日～7月12日
毎週水曜日 午後1時30分～3時30分

場所 住吉区民センター 図書館棟2階 集会室4（南住吉3-15-56）

対象 点字に関心のある方、点訳ボランティアとして活動いただける方

定員 10名（多数抽選）
※参加いただけない場合のみ連絡します。

受講料 無料

持ち物 筆記用具（テキストをお渡しします）

講師 ボランティアサークル アネモス

申込み 5月2日（火）までに、電話・FAX・ハガキにて①氏名 ②年齢 ③住所 ④電話番号「点字教室申込」の旨をお知らせください。

問合せ 住吉区ボランティア・市民活動センター
☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813

しあわせの 4.4チューリップデー 2023

3月3日と5月5日、この二つの節句の間である、4月4日を性別の分け隔てなく誰もが祝うことができる日として、「4月4日（しあわせ）」と読み、人の性別・個性に区別なく、また世代や国籍も越えて誰もが輝ける日としてイベントを開催します。ぜひお越しください。

日時 令和5年4月4日（火）
午後1時～6時（正午開場）

場所 住吉区民センター

定員 600名

内容 LGBT啓発トークショー・音楽ライブ・パフォーマンスショーなど

主催 一般社団法人LGB.T

共催 住吉区社会福祉協議会

問合せ 地域支援担当
☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813

※新型コロナウイルスの感染状況により、イベントを中止・変更する場合があります。

すみよし子ども映画会『すみっこぐらし』

お楽しみコーナーもあります♪

日時 令和5年5月7日（日）【午前の部】10時30分～正午（開場10時）
【午後の部】2時～3時30分（開場1時30分）

場所 住吉区民センター大ホール（南住吉3-15-56）

対象 住吉区の子供・保護者、子ども食堂に興味のある方

定員 午前・午後 各600名 **申込方法** QRコードでお申込みください。

主催 住吉区地域・子ども食堂連絡会

共催 住吉区社会福祉協議会 **後援** 住吉区役所

問合せ 地域支援担当 ☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813

※新型コロナウイルスの感染状況により、イベントを中止・変更する場合があります。

ウエルネスダーツ体験講座

ダーツを楽しんでフレイル予防しましょう！

日時 令和5年3月30日（木） 午前10時30分～正午まで

場所 住吉区老人福祉センター 3階集会室

対象 大阪市内在住60歳以上の方

定員 20名【多数抽選】

申込み 2月21日（火）～3月18日（土）（来館・電話・FAX可）

発表 3月23日（木）

共催 住吉区社会福祉協議会

問合せ 住吉区老人福祉センター
☎06-6694-1416 FAX:06-6606-3412

脳トレクイズ

〇の中の文字を並び替えてできる言葉は？

ヒント 健康のため できる限り続けよう

クイズチャンピオン(某テレビ番組)に挑戦!!

応募方法 クイズの答え・氏名・年齢・郵便番号・住所・社協だよりへのご意見、ご感想などをご記入のうえ、〒558-0021 住吉区浅香1丁目8番47号 住吉区社会福祉協議会「社協だより春号クイズ係」まで。締め切りは令和5年4月30日。当日消印有効。20名（多数の場合は抽選）の方にオリジナルレジバッグをお送りします。発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

応募先 ハガキにてご応募ください

タテのかぎ

- 珍しい物事・未知の事柄に対して抱く興味や関心
- 競技場の観覧席
- 上方漫才界のレジェンド 中田〇〇〇 相手はボタン
- テイクオフ！
- 10日本の昔話 大晦日に雪をかぶっているお地蔵様を見て笠をかぶせると…

ヨコのかぎ

- 2022サッカーW杯 グループステージで日本が唯一負けた相手国
- 〇〇は世につれ 世は〇〇につれ
- TVアニメ「鬼滅の刃」のオープニングテーマ
- 「紅蓮華」が大ヒット この歌手は？
- 京都のお寺 ユネスコの世界遺産 黄金に輝く 舍利殿からこう呼ばれる
- ある目的に向かって教え導くこと
- 令和5年の初場所では125年ぶりに一横綱・大関

前回の答え：きせつ（季節）

お願い 秋・冬(49号)の脳トレクイズには予想を上回るご応募をいただき、ありがとうございました。皆さまから頂戴しました貴重なご意見は、今後の活動への参考とさせていただきます。氏名・年齢等のないハガキもあり、応募の際には記入内容のご確認をお願いいたしますね！

住吉区社会福祉協議会 施設マップ・問合せ先

住吉区社会福祉協議会 ☎6607-8181（代表）
住吉区ボランティア・市民活動センター ☎6607-8181
住吉区地域包括支援センター ☎6692-8803
住吉るるオレンジチーム ☎6115-8605
あんしんさぽーと ☎6115-8150
大阪市住吉区浅香1-8-47 FAX 6692-8813

住吉区西地域包括支援センター
大阪市住吉区墨江2-4-10
☎6674-0800 FAX 6674-0801

住吉区老人福祉センター
大阪市住吉区遠里小野1-1-31
☎6694-1416 FAX 6606-3412

地域見守り相談室 ☎4703-5806
生活自立相談窓口 ☎6654-7763
生活福祉資金相談窓口 ☎6615-8172
大阪市住吉区南住吉3-15-55（住吉区役所内）

住吉区社会福祉協議会は…

地域のさまざまなすけあい・支え合い活動や見守り活動、ボランティア活動のサポート、介護や日常生活の困りごとの相談支援など、一人ひとりが大切にされる、優しさとぬくもりのある福祉のまちづくりに取り組んでいます。

社協だより

住吉区

発行 社会福祉法人 大阪市住吉区社会福祉協議会
〒558-0021 大阪市住吉区浅香1丁目8番47号
住吉区在宅サービスセンター内

TEL 06-6607-8181
FAX 06-6692-8813
HP: http://www.sumiyoshi-wel.net

ホームページでも社会福祉協議会の活動内容をご確認いただけます。
住吉区社協

住吉区社協 公式facebook
住吉区社協 公式Twitter

2023年 春 No.50

認知症と共に暮らせる社会をめざして

～おれんじドア実行委員代表 丹野智文氏をお迎えして～

令和4年10月21日「認知症とともに生きる～認知症当事者の声を聴いていますか～」と題して行われた研修会でお話された、おれんじドア実行委員代表 丹野智文氏の言葉をご紹介します。（令和4年度認知症初期集中支援事業として開催）

「認知症になっても人生を新しくつくることができる。」
「一回失敗しても、次はできるかもしれないと信じて、できることを奪わないでほしい。」
「病気をみるのではなく、目の前の人をみてほしい。」

認知症になっても多くの出会いがありました。私が選んだのは「認知症になったことを悔やむ」のではなく「認知症と共に生きる」という道です。
このような講演活動は認知症だからこそできることなんです。

Q. 参加者のケアマネジャー
「本人への支援が一番とわかってはいるが、家族の意見を優先してしまいがちになる」

A. 丹野氏
「本人と話をし、本人の希望を聞きながら支援するのがよい。本人が元気になれば家族も楽になる。」「自分がこんなに元気に過ごせているのは、もの忘れがあっても家族と笑いながら自由に生活しているからです。」

「失敗したまま終わるのではなく、成功体験で終わるよう工夫すると本人の自信につながるといった。」
「支援者は自立を応援する。」「認知症の予防ではなく備えが大切。」などたくさんの方の気づきや感想をいただきました。

～認知症をとりまく環境「共生」と「予防」～
国が進めている認知症施策推進大綱では、「認知症の人や家族の視点を重視しながら、**「共生」**と**「予防」**を車の両輪として施策を推進していく」とあります。
「共生」とは、認知症の人が尊厳と希望を持って認知症とともに生きる、また、認知症があってもなくても同じ社会でともに生きるという意味。**「予防」**とは、「認知症にならない」という意味ではなく、「認知症になるのを遅らせる」「認知症になっても進行を緩やかにする」という意味です。認知症初期集中支援チーム（住吉るるオレンジチーム）では、認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるように、早期診断・早期対応に向けた支援を行っています。

～認知症の人が力を発揮して～
丁寧にるるオレンジチームのチラシ封入作業を行ってくれました！

問合せ 住吉るるオレンジチーム・認知症地域支援推進員 ☎06-6115-8605 FAX:06-6692-8813 月～土曜日（祝日、年末年始を除く）午前9時～午後5時

地域見守り相談室からのお知らせ

認知症高齢者等がひとり歩き等で行方不明となった場合に、見守り相談室が地域の多様な協力者にメールを配信し、早期発見・保護につなげる取り組みを行っています。

また、住吉区独自の取り組みとして、認知症高齢者が夜間に外出した場合の安全性を図るため、靴に貼る反射シールも配布しています。

▼事前登録について

対象者 認知症高齢者・若年性認知症の方・認知症の疑いにより行方不明になる心配のある方

申請者 ご本人・ご家族・担当ケアマネジャー・成年後見人など警察に行方不明届を提出できる方

「今後が心配なので…」という理由で登録される方もおられます。

《認知症高齢者位置情報探索事業も実施しています》
GPS端末機を使用し、行方不明者を速やかに捜索し、介護者の負担を少しでも軽減することを目的としたサービスです。ご利用の対象者並びに、ご利用の家族等の所得に応じて料金が変わりますのでお問い合わせください。

重さ約48g
サイズ縦7.9cm・横4.3cm・厚さ1.82mm
最大連続動作時間：240時間

あんしんさぽーと事業

（日常生活自立支援事業）

認知症・知的障がい・精神障がいなどにより判断能力が不十分な方を対象に、福祉サービス等利用援助、金銭管理サービス及び預かりサービスを行っています。

～たとえば、こんな困ったことはありませんか？～

福祉サービスは利用したいけど、複雑な手続きはとて大変…

福祉サービスなどの利用支援
福祉サービスの利用に不安がある方へ

金銭管理サービス
金銭管理や支払い手続きの代行をします

預かりサービス
通帳・証書類の紛失や盗難を防止します

サービス利用料

- 金銭管理サービス利用料 … 1回900円（市民税非課税者の方は1回600円）
- 預かりサービス利用料 … 年間3,000円（月250円）

※生活保護受給者の方は、サービス利用料は免除となります。

まずは、お気軽にご相談ください！
相談員が事業内容を詳しくご説明させていただきます。

問合せ あんしんさぽーと事業担当 ☎06-6115-8150 FAX:06-6692-8813

親子3世代で あそべるイベント

第11回 ふらっと楽しむ“すみよし”

区内各福祉施設やボランティア・市民活動団体が舞台発表や展示・バザーを通じてご紹介！
屋外には飲食ブースもあります♪

日時 令和5年 3月11日(土)

午前11時～午後2時(小ホールは午後3時頃まで演目あり)

場所 住吉区民センター

対象 どなたでもご参加いただけます。

申込み 当日直接会場にお越しください。

問合せ 地域支援担当 ☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813

※新型コロナウイルスの感染状況により、イベントを中止・変更する場合があります。ご了承ください。

参加
無料

申込
不要



令和4年12月 第2層協議体会議を開催しました！

～生活支援コーディネーター活動報告～

住吉区民センター大ホールにて、「第2層協議体会議」を開催しました。地域の方30名、区役所、区内4つの地域包括支援センター、まちづくりセンター等多くの方がご参加くださいました。

樋口副区長よりご挨拶いただき、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らしていることができるよう、既存の取組みの充実や新たな取組みの展開に向けた、さまざまな情報交換が行われました。

生活支援コーディネーターは、高齢者自身を含む住民や関係者(活動団体・施設・企業など)の方々が自分たちの取組みとして、その活動などを始める・続けることができるよう、住民の声を拾い、きっかけをつくり、相談に乗り、ともに考えます。

区包括圏域

(遠里小野・依羅・山之内・苅田南)

スマホ相談室、いきいき美容教室体験会の開催などの活動を報告しました。参加者からは、「スマホを教えてくれる場を開きたい」「車いす講習会を自分たちの地域でもやってみたい」という意見をいただきました。



いきいき美容教室体験会の様子

今年度の会議で報告した取組みをご紹介します！

北包括圏域

(東粉浜・住吉)

老人会主催のスマートフォン教室を紹介し、チラシの作成等の開催支援の内容を報告しました！また参加者の満足度や関心度についてのアンケート結果も発表しました！先駆的な取組みであり、広く情報を届けることができればという意見がでました。



初心者OK！
ゆっくり楽しく覚えるスマホ

西包括圏域

(墨江・南住吉・清水丘)

「もっと身近な場所にあったら！」「店舗を活用してほしい！」そんな声から始まった百歳体操2か所の立ち上げ支援について発表しました。参加者は地域とつながる・人とつながる場所として、特に男性だけの百歳体操に興味をもたれていました。



百歳体操でフレイル予防！！

東包括圏域

(長居・苅田・苅田北)

「車いすの使い方を覚えたい」という声を社協にいただき、地域の皆さまの助け合いにつながる機会となるよう、生活支援コーディネーターもこの取組みを支援しました。皆さまの「やってみよう！」をこれからも応援していきます！



車いす講習会で
ひるがる輪

問合せ 生活支援コーディネーター ☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813

おめでとうございます！

この度、次の方々が日頃の功績をたたえられ、表彰を受けられました。

令和4年度 地域福祉推進功労者表彰

●はなまる会 様 ●菜の花を咲かそう会 様

第57回 市民表彰

●区政功勞 田中 弘 様
●社会福祉功勞 小嶋 恵子 様



令和4年 秋の褒章

●藍綬 廣瀬 清美 様

賛助会員を募集しています！

「だれもが安心して暮らせる、ひとにやさしい福祉のまちづくり」

住吉区社会福祉協議会では、地域福祉活動への支援やボランティア活動の推進など、区内の皆さまと共に安全で安心なまちづくりのために多種多様な事業を行っています。活動趣旨にご賛同いただき、あたたかいご支援ご協力をお願い申し上げます。

【会費(年額)】

個人 1,000円(1口)
法人・団体 10,000円(1口)
※口数に制限はありません。

賛助会員になられた方には
ステッカーを差しあげています。



【受付方法】

窓口・郵便振替にて受付しています。
郵便振替口座 00960-4-252992
加入者名:社会福祉法人 大阪市住吉区社会福祉協議会

問合せ 地域支援担当 ☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813

善意銀行にご協力をお願いします！

善意銀行では、皆さまからいただいた善意のお気持(金品・物品など)を本会の活動や社会福祉事業などに有効活用し、地域福祉の推進に寄与しています。

善意銀行から「住吉区福祉ボランティア活動応援資金」として、区内13のボランティア・市民活動団体に335,000円を払い出しました。子ども、障がい者、高齢者を支える活動、居場所づくりなどさまざまな活動に役立てられています。

問合せ 地域支援担当 ☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813

交流スペースって どんなんとこ!? こんなとこ!!

交流スペースは、住吉区民センター図書館棟2階にある、区民の皆さまとともにつくる市民活動・そのつながりづくりを応援するためのお部屋です。

こんな風に使ってください！

●出会うの場●

のんびり、ゆったり交流しましょう。
ミニ図書館もあります。

●つどいの場●

団体やグループ等の簡単な
打ち合わせ場所として。

●情報収集の場●

ボランティアや市民活動に関する
チラシ・リーフレットを配布しています。

ラック棚にはボランティアや市民活動に関する
チラシ・リーフレットを配架しています

チラシやリーフレットをご覧になられ、活動に興味・関心をもたれた方は住吉区社会福祉協議会(住吉区ボランティア・市民活動センター)へご連絡ください。“交流スペース”はボランティアを依頼したい方と活動をしたい方を“つなぐ場”です。ボランティアをしてみたいけれど、どう始めればいいのか分からない、特技を生かした活動がしてみたい、などお気軽にご相談ください。ボランティア活動について一緒に考えましょう！

地域の方が作ったイラストや
折紙、川柳等を飾っています

置いてある本は自由
にお持ち帰りできます
(一部除く)

音楽が流れ、リラックス
した雰囲気です

パソコンやWi-Fiも
あります

通路側のガラス窓には
四季折々を楽しんでいただける
タペストリーが飾られています

開館時は2名の
ボランティアさんが
スタッフとして
常駐しています



区役所や区民センターに
来たついでに、
ちらっと覗いてみるのも大歓迎！
お気軽にお立ち寄りください。

開館日 火曜日と金曜日の週2日

時間 午後1時～4時

場所 住吉区民センター図書館棟2階入り口すぐ

問合せ 住吉区ボランティア・市民活動センター
☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813



「赤い羽根共同募金」

だより



赤い羽根共同募金は、地域の高齢者や障がいがある人、子どもたちなどに対するさまざまな地域福祉活動を支える「じぶんの町を良くするしくみ。」です。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けてイベントや街頭募金の活動自粛がありましたが、地域の皆さま、区内の施設さま等のご協力を賜り10月～12月の期間で9,017,543円の募金が寄せられました。共同募金は、ご寄付いただいた市区町村で行われる福祉活動に主に役立てられるほか、市区町村の中で解決できない課題などについては、その一部が都道府県内の活動に活かされます。

また、募金の3%は災害時にボランティア活動のための準備金として積み立てられており、もしもこの町で大きな災害があったときには、全国から応援が届くしくみです。この町を良くするために、困っている人たちを支えるために、今年度も皆さまの心温まるご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

1月～3月までの期間はテーマ型募金として「子ども食堂・居場所作り・学習支援」への支援をテーマに募金活動が行われています。引き続き皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



「2022すみよし博覧会」
街頭募金活動を行いました！

●令和4年度の共同募金配分金の収支

共同募金配分金収入 (円)		配分予定事業 (円)	
一般募金	6,973,619	高齢者福祉活動月間事業	71,596
		学習支援事業	278,596
テーマ型募金	38,023	地域福祉事業	1,271,925
		地域福祉育成事業	5,351,502
		地域・子ども食堂事業	38,023
計	7,011,642	計	7,011,642

問合せ 地域支援担当 ☎06-6607-8181 FAX:06-6692-8813